

県内大雨罹災者への見舞金の支払いについて

(対象者)

1. 令和8年8月の大雨による浸水で建物等が罹災した県連会員とする。
ただし罹災が落雷等、大雨以外の要因による場合は対象としない。

(見舞金額)

2. 罹災した建物等に対し以下のとおり支給する。
ただし同じ会員で複数の罹災物件がある場合は、最高額の1件を対象とする。

(1) 居住住宅

- ア. 床上浸水 20,000 円
- イ. 床下浸水 10,000 円

(2) 作業場・倉庫

10,000 円

(3) 上記(1)、(2) 同一敷地内の建物以外の構築物

10,000 円

(支給の申請)

3. 支部長は会員からの申告にもとづき、別紙「罹災申請書」により県連へ見舞金の支払いを申請する。
ただし上記2. (1) アの居住住宅床上浸水については「スクラム共済」の「被災受付票」がある場合のみを対象とし、ない場合は2. (1) イの床下浸水とみなす。

(申請期間と見舞金支給の時期)

4. 以下のとおりとする。

申請期間	支払期日
～令和8年11月	令和8年12月
令和8年12月～令和9年2月	令和9年3月

(県連からの送金)

5. 県連は上記4にしたがい、支部ごとに金額をとりまとめ支部に送金する。

以上

令和 年 月 日

一般社団法人富山県建築組合連合会
会 長 杉 原 賢 磁 殿

支部
支部長

罹災申請書

下記のとおり見舞金を申請します。

記

1. 罹災者氏名

2. 罹災発生年月日

令和 年 月 日

3. 罹災物件

(1) 区分

ア. 居住住宅 (床上浸水・床下浸水)

イ. 作業場・倉庫

ウ. 上記 (1)、(2) 同一敷地内の通路等

いずれかを○で囲む

(2) 住所

4. 被害状況

--

5. スクラム共済「被災受付票」

別添のとおり (*既に県連に提出済みの場合はその旨を記載)

以上

【記載例】

令和8年9月24日

一般社団法人富山県建築組合連合会
会長 杉原 賢 磁 殿

〇〇支部
支部長 〇〇 〇〇

罹災申請書

下記のとおり見舞金を申請します。

記

1. 罹災者氏名 〇〇 〇〇
2. 罹災発生年月日 令和8年 8月 27日
3. 罹災物件
- (1) 区分
- ア. 居住住宅 (床上浸水・床下浸水)
- イ. 作業場・倉庫
- ウ. 上記(1)、(2) 同一敷地内の通路等
いずれかを○で囲む
- (2) 住所 〇〇市〇〇〇〇1234-5
4. 被害状況
- | |
|--|
| 居住住宅 床上浸水の場合
床上20cmまで浸水し、床面、壁面が汚損 |
| 上記(1)、(2) 同一敷地内の通路等の場合
住宅傍河川の増水により住宅敷地内の通路舗装が崩落 |
5. スクラム共済「被災受付票」
- 別添のとおり (*既に県連に提出済みの場合はその旨を記載)
- 県連に提出済み

以上